

全員協議会 会議録（要点筆記）

平成25年9月27日（金）

午後 1時30分 開会

午後 2時01分 閉会

場所： 全員協議会室

〔報告案件の補足説明〕

1 半田赤レンガ建物整備基本設計のパブリックコメント結果公表について

堀寄敬雄企画部長：資料に基づき説明

中川健一議員：パブリックコメント公表の方法ですが、ここに書かれているのは要旨だと思いますが、紙の都合もあって短くなっていると思いますが、実際にパブリックコメントを公表する時は、全文を公表するのか、この要旨を公表するのか。

堀寄敬雄企画部長：結果公表につきましては、皆さんにお配りしている要旨で行う予定であります。情報公開等で請求があれば頂いた原本もお示しできる準備はしています。

中川健一議員：出来たら全文を公表すべきではないかと思えます。その理由は、要旨というのはあくまでも、要旨にした人の意図というものが必ず結果として入ってしまいますので、やはりここは、折角一生懸命文章を市民の皆さんが書いていただいたわけですから、公表されることが前提で皆さん書かれていると思うのです。ですから、ここは全文を公表して、それに対して市の考え方を書くようにすべきだと思いますし、過去もそういうことでやっていると思いますが、いかがでしょうか。

堀寄敬雄企画部長：パブリックコメントそのものの手続きにつきましては、半田市パブリックコメントの手続きに関する要綱に定めがございますので、その定めにしたがった方法で公表させていただく予定であります。

中川健一議員：ホームページは、全文で出したケースもあるはずですが、一度調べていただきたいと思いますけれども、逆に要旨ではないといけない理由があるのでしょうか。要旨でなければ困るのは、例えば紙面の問題とかがあるならば、それは理解が出来ますけれども、ホームページに載せる分については、関係無いと思いますので、基本的にパブリックコメントを一生懸命書かれた人の気持ちを大切に全文を載せると。そうでなければ、変えるべきではないかと思いますが、いかがでしょうか。

堀寄敬雄企画部長：先ほども申し述べましたが、パブリックコメントの手続きについては、要綱にて定めがありますので、その要綱にしたがった形で公表させていただく予定であります。

中川健一議員：それでは、パブリックコメントを所管している課は秘書広報課で、企画部長が担当だと思いますけれども、要綱自体を変えていかないといけないと思いますが、ぜひ変えていただきたいと思います。いかがでしょうか。

堀寄敬雄企画部長：決して隠そうという意図があるわけではございませんけれども、筆跡等でもなかなかご本人様も公表していただくには、はばかるような書き方のパブリックコメントもありますので、こういった方法が良いと思っておりますが、

中川議員のご意見も参考にして、もし他の市町でそういう形でやっている所が多数あれば、要綱の改正について検討させていただきます。

2 半田市企業再投資促進助成事業認定の決定について

榊原康仁市民経済部長：資料に基づき説明

質疑なし

3 愛知県農業共済組合の設立（1県1組合化）について

榊原康仁市民経済部長：資料に基づき説明

松本如美議員：内容は大体分かりましたけれど、人の配置は今職員が1人いますが、その関係はどうなっていくのかというか、共済がひとつのまとまった連合会で1個になっていくと、体制は中で回していくのか、今までどおり派遣なり出向で職員がいくのか。

榊原康仁市民経済部長：現在、半田市から2人職員がいらっしゃいます。職員数は1組合化になりますと、168人から149人へスリム化されることになります。現在の派遣職員はプロパーに随時切り替えていき、そういった形で事務の効率化を図っていきます。

松本如美議員：今まで職員が派遣されていた部分では、市との関係で共済のいろいろな仕事があったと思います。それがプロパーへ切り替わっていった時に業務上の中身がどうなっていくのか、私も実際は分かりませんが、市との関係では、独立して連合会として共済として動き始めていくのか、市との関係は一定部分で整理されていくのか。仕事上の関係はどうなっていくのか。

榊原康仁市民経済部長：一部事務組合ということで、今やっていますが、これが民間の会社になりますので、市とは切り離されるということになります。

4 高齢者実態調査「健康とくらしの調査」の実施について

笠井厚伸福祉部長：資料に基づき説明

松本如美議員：一般質問のことは一般質問として置いておいて、この協力をお願いというのは、この紙きれ一枚なのかということですが、議会の質問でもありましたが、10年前の調査表をここで読むと、あらかじめご承知ください。となっていますが、もう少し丁寧に書いてあげた方が私は良いと思うんです。それは受け止め方の問題かも知れませんが、10年前の調査を本人が知っているかどうか分からない。10年前の調査を貴方は10年前に調査をしましたよ。ということも別に添付するのかどうか。これ一枚だとすると凄く行政目線だと思います。書いてもらう方に主体的に書いて頂こうと思えば、もう少し工夫してもらった方が良いという気がしますでしょうか。

笠井厚伸福祉部長：私どもとしましては、前回この方が調査したかどうかということをお知らせする文章に添付することは、非常に技術的に難しいと思っております。お願いする文章の中身につきましては、今後、発送するまでに検討させていただきますが、文章で貴方は前回調査をしました。ということまではちょっと書ききれませんが、何らかの形で配慮させていただきたいと思います。

新美保博議員：65歳以上で要介護認定を受けられていない者というのは、俗に言

う元気な高齢者という理解で良いか。それが1万人ということですが、全体として半田市に何万人いる中の1万人なのか、分母を教えてください。

笠井厚伸福祉部長：私どもの把握しておりますのは、約1万9千人弱でございます。そのうちの1万人ということになります。

5 (仮称) 半六広場整備について

笠原健次建設部長：資料に基づき説明

中川健一議員：居宅を壊さなければいけないということで、これは法律に従ってやるということですが、例えば、京都市とかだと独自の条例を定めることによって、消防とかいろんな規制緩和をして伝統的な建築物を残せるというようなことをやっていると思いますが、半田市でそういうようなことをやる余地というのは無いのでしょうか。

笠原健次建設部長：今のところは考えておりません。

〔その他〕

・ゆるキャラグランプリ2013だし丸くんへの投票のお願い

榊原康仁市民経済部長：現在、だし丸くんがゆるキャラグランプリにエントリーしております。9月24日に皆さまへお配りした資料のとおりでございますが、昨年度は上位10位以内に入るとキャラクターを絵柄にした切手とポストカードのセットが販売されるなど、無料でこの半田市を全国にPR出来る絶好のチャンスであります。9月27日12時30分現在の順位は、総合順位では、1,254体中133位。投票数は1,802票であります。ちなみに1位は、静岡県浜松市のゆるキャラで出世大名家康くん、投票数は162,074票。愛知県の1位は、岡崎市のオカザえもんで全国では18位投票数は、23,686票であります。先ほど確認しましたら、オカザえもんは抜かされまして、おけわんこが1位であります。投票が始まって約10日間が経過しておりまして、単純に10日間で割ると全国1位は、毎日16,000票。愛知県1位は、2,300票の投票があります。だし丸くんは現在、1日450票まで伸びてきておりますが、このままでは、上位進出は不可能であります。今後も半田市職員あげて投票数アップに取り組んでまいります。議員の皆さまにおかれましても、本日お配りいたしました、だし丸くんピンバッチを付けていただき、だし丸くんサポーターになっていただき、出来る限り多くの方に投票していただけるよう働きかけていただけると助かります。何とぞご協力いただきますようよろしくお願いいたします。

なお、期限は11月8日であり、まだ1か月以上あります。今から半田市民の団結力で巻き返し、上位に食い込みたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

・その他

本間義正教育部長：1点報告をさせていただきます。今月29日、明日、明後日ですが、中日新聞のサンデー版、ここに新美南吉が取り上げられるということを聞いておりますので、ご承知おきいただきたいと思います。